

事業名	ふっさ環境フェスティバル
事業番号	28
開始時期	平成 15 年度
事業のスタイル	協働事業
構成メンバー	市民、企業、事業者、NPO 法人、学校、福生市 担当:環境課
事業の内容	<p>地球環境、自然環境へのふれあいをテーマにした、実行委員会による市民参加型イベントです。例年、自然豊かな多摩川中央公園を会場に、環境月間の 6 月に合わせて開催しています。“環境”をテーマに、市民や事業者によるさまざまな趣向を凝らした展示ブースが数多く出展しています。</p> <p>第 10 回目を迎える平成 24 年度は、39 団体が参加し、環境関連の展示やワークショップのブースが会場に並びました。フードブースでは、昨年に続き食材の農薬使用の有無、産地を表示しました。また、今年度初めての取組として、スタンプラリーの実施、牛浜駅と公園間のシャトルバスを導入しました。</p> <p>その他、ステージでは東京農工大学エコ・レンジャーショーや講演会「原子力と放射能の話」、我が家のちっちゃなエコ自慢などを行い、来場者に環境への配慮について学んでいただきました。来場者:3,000 人。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
詳細について	<p>無料にて参加いただけます。</p> <p>また、フェスティバルを企画・運営する実行委員も募集中。詳細は広報や HP でご案内しますので、お気軽にご参加ください。</p>

事業名	<b>ふっさキャンドルナイト 福生スクラム・マイナス 50%協議会事業</b>	
事業番号	29	
開始時期	平成 20 年 6 月	
事業のスタイル	協働事業	
構成メンバー	ふっさキャンドルナイト実行委員会、福生市	担当:環境課
事業の内容	<p>日時:11月11日(日) 12時~19時</p> <p>場所: 福生公園</p> <p>テーマ: ~みんなで創ろう☆ふっさヴィレッジ~</p> <p>エネルギーの大切さを考えた衣食住を村スタイルで表現しました。</p> <p>来場者:800人</p> <p>★キャンドル点灯</p> <p>雨天のため、点灯は16時に早めました。給食センターの廃油から作ったキャンドル、パラフィンキャンドル等700個を使って、会場内は幻想的な光で包まれました。</p> <p>★環境漫才</p> <p>子どもから大人まで楽しみながら環境問題を考えてもらいたいという目的から、漫才師の林家ライス・カレー子に出演していただきました。会場内は笑いの中にも環境について真剣に考える来場者の方々の表情であふれていました。</p> <p>★すこしの電気 live</p> <p>ふっさヴィレッジの集会場を表現した中央のステージには、雨の中、5アーティストによる音楽にじつと耳を傾ける来場者の傘の花が咲きました。</p> <p>★衣・食・住の出店</p> <p>食については使用食材に無添加、オーガニック、ベクレルフリー、国産のモノをなるべく使用する様にし、衣・住についても古着の交換会や環境に負荷をかけない製品等が販売されました。</p> <p>★「家庭deできる持続可能な生活」展</p> <p>CO2削減、地球に優しい、地産地消などのテーマを意識しながら、多摩産材で作った家具類や竹炭等を展示し、持続可能な生活を演出しました。来場者の方々は関心を持って見ていました。</p> <p>★手作りワークショップ</p> <p>古着を使ったわらじ作り、銅版・銅線からのキャンドルスタンド作りのワークショップはすぐに定員オーバーとなり、皆様楽しんでいただくことができました。</p>	
詳細について	ふっさキャンドルナイト実行委員会事務局(環境係)まで、お問い合わせください。	



事業名	福生スクラム・マイナス50%協議会
事業番号	30
開始時期	平成18年8月
事業のスタイル	協働事業
構成メンバー・担当課	市民、商工会、事業者、学識経験者、福生市 担当:環境課
事業の内容	<p>福生スクラム・マイナス50%協議会は、環境省の「環境と経済の好循環のまちモデル事業」の補助金を受けて、福生市と福生市商工会が中心に設立した協議会です。協議会には、市、商工会、福生エネルギー市民会議からの代表、商工会推薦による事業者らが参加しています。</p> <p>平成21年度からは、東京都の「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」の市町村助成金を活用したソフト事業を実施しています。</p> <p>【平成24年度のおもな活動】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 花いっぱい運動(事業番号:26)</li> <li>2) ふっさキャンドルナイト(事業番号:29)</li> <li>3) ふっさライトダウンキャンペーン(事業番号:35)</li> <li>4) みどりのカーテン大作戦(事業番号:40)</li> </ol> <p>詳しくは、各事業案内のページをご覧ください。</p> <p style="text-align: center;">イメージキャラクター アッチー</p> 
詳細について	福生市のホームページ[トップページ > 暮らしの情報 > 地球温暖化対策 > 福生スクラム・マイナス50%協議会について]をご覧ください。

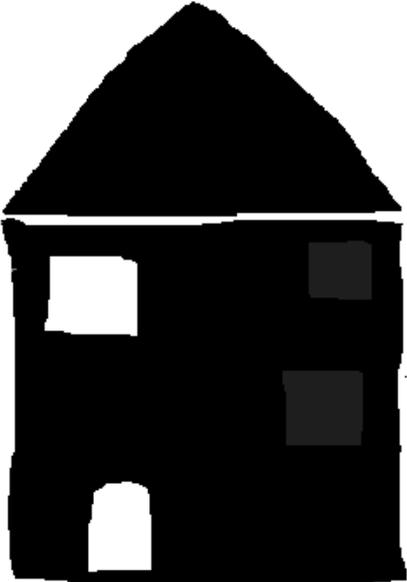
事業名	福生まちなか涼み処・温み処										
事業番号	31										
開始時期	平成 23 年 8 月										
事業のスタイル	市事業										
構成メンバー	担当課:環境課										
事業の内容	<p>夏期(7月～9月)と冬期(12月～3月)に、家庭での節電を奨励するとともに、市内公共施設において市民が涼み(温まり)、交流することができるスペースを確保し、市民の利用を促しました。</p> <p>公共施設を利用することで、家庭での電力及びエネルギー消費量を削減し、市全体での節電効果が高まります。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各施設で、通常の開館時間内において、市民が一時的に涼む(温まる)ことができるスペースを確保し開放する。</li> <li>・新たに冷房(暖房)空間を用意するものではなく、通常の開館時に冷房(暖房)されているスペースを、市民が気軽に涼む(温まる)ことができる場とする。</li> <li>・各施設は、市民が気軽に、気兼ねなく過ごせる工夫をする。</li> </ul> <p>【実施施設】計 10 施設</p> <table border="1"> <tr><td>市役所(1階情報スペース)</td></tr> <tr><td>市民会館(1階ロビー)</td></tr> <tr><td>白梅会館</td></tr> <tr><td>松林会館</td></tr> <tr><td>わかぎり会館</td></tr> <tr><td>わかたけ会館</td></tr> <tr><td>かえで会館</td></tr> <tr><td>福東会館</td></tr> <tr><td>福祉センター</td></tr> <tr><td>福生市観光案内所「くるみるふっさ」</td></tr> </table> <p>※わかぎり会館は、平成 24 年 10 月 16 日から平成 25 年 4 月 30 日まで改良工事による休館のため、涼み処のみ実施。</p>	市役所(1階情報スペース)	市民会館(1階ロビー)	白梅会館	松林会館	わかぎり会館	わかたけ会館	かえで会館	福東会館	福祉センター	福生市観光案内所「くるみるふっさ」
市役所(1階情報スペース)											
市民会館(1階ロビー)											
白梅会館											
松林会館											
わかぎり会館											
わかたけ会館											
かえで会館											
福東会館											
福祉センター											
福生市観光案内所「くるみるふっさ」											
詳細について	広報ふっさ、HP で実施施設を紹介しています。										

事業名	福生水辺の楽校「多摩川サポーターズ」
事業番号	32
開始時期	平成16年3月
事業のスタイル	協働事業
構成メンバー	市民、NPO法人自然環境アカデミー、福生市 担当:環境課
事業の内容	<p>水辺の楽校運営協議会では、水辺の遊びを支える地域連携体制の構築や、自然環境あふれる安全な水辺の創出を目的に多摩川をフィールドとした水辺の楽校を運営しています。「多摩川サポーターズ」では水辺の楽校の活動の一環で、高校生以上を対象としたボランティア養成を目的とした講座です。</p> <p>《平成24年度多摩川サポーターズ講座》</p> <p>第1回 バードウォッチング  第2回 いかだを作ろう  第3回 多摩川上流部に行こう  第4回 マス釣り教室</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
詳細について	環境係まで電話にてお申し込みください。

事業名	福生水辺の楽校 「多摩川で遊ぼう！」
事業番号	33
開始時期	平成16年3月
事業のスタイル	協働事業
構成メンバー	国土交通省、市民ボランティア、NPO法人環境アカデミー、福生市 担当:環境課
事業の内容	<p>【水辺の楽校とは】</p> <p>子どもたちの水辺の遊びを支える地域連携体制の構築や、自然環境あふれる安全な水辺の創出を目的に行なわれる、国土交通省が中心となり進めるプロジェクトです。</p> <p>【多摩川で遊ぼう！】</p> <p>福生水辺の楽校では「多摩川で遊ぼう！」を合言葉に毎月第2日曜日を中心に市内の多摩川で自然体験活動をしています。「多摩川にはどんな生き物がいるの」という疑問から「多摩川で遊んでみたいけど」という要望まで、福生水辺の楽校がお答えします。</p> <p>～平成24年度のイベント一覧～</p> <p>4月22日 ヨモギ団子を作って食べよう</p> <p>5月13日 多摩川の魚を捕まえよう</p> <p>6月3日 プールのヤゴ救出作戦</p> <p>7月8日 カワラノギクをまもろう</p> <p>7月22日 多摩川の源流へ行こう</p> <p>8月25日 いかだで冒険、多摩川で泳ごう</p> <p>9月9日 バッタをゲット</p> <p>10月14日 多摩川の魚を捕まえよう</p> <p>11月11日 多摩川バードウォッチング</p> <p>12月9日 ネイチャークラフトづくり</p> <p>平成25年1月13日 河原のゴミ拾い&amp;餅つき大会</p> <p>平成25年2月17日 手作り凧あげ</p>
詳細について	<p>無料にて参加できます。登録制ですので、環境課環境係まで御連絡下さい。</p> <p>活動内容については、広報及び市のホームページにて、毎月お知らせしています。</p>



事業名	福生水辺の楽校 ヤマメの卵配付事業
事業番号	34
開始時期	平成 23 年度
事業のスタイル	協働事業
構成メンバー	福生水辺の楽校運営協議会(事務局 福生市)、学校、漁協関係者 担当:環境課
事業の内容	<p>子どもたちが、魚の生態を学び、自然への理解を深めることを目的に、市内で応募した学校へのヤマメの卵の配付を実施しています。</p> <p>平成 24 年度は、3 校から応募があり、秋川漁協の御協力の下、各校に配付しました。配付後は、学校で飼育するとともに、希望生徒への配付も実施しました。また、学校で飼育した卵については、孵化した後、秋川漁業と各校の教諭、生徒による多摩川への放流が行われました。</p> <p>■平成 24 年度の実績■</p> <p>(1)福生第五小学校 平成 24 年 11 月 5 日に 150 粒受け取り、学校及び参加生徒の各家庭で飼育 12 月 10 日、学校授業の一環で各生徒を集め、稚魚 140 匹を南公園にて放流する。</p> <p>(2)福生第六小学校 平成 24 年 11 月 5 日に 170 粒受け取り、参加生徒の各家庭で飼育。12 月 11 日、各家庭で孵化した稚魚 50 匹を学校授業内で、かに坂公園に放流。</p> <p>(3)福生第七小学校 平成 24 年 11 月 5 日に 300 粒受け取り、学校で飼育。 平成 24 年 12 月 10 日に学校で飼育し、孵化した稚魚 250 匹を放課後に多摩川中央公園で引率教諭と参加希望の生徒が放流。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>第五小学校放流時の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>第六小学校放流時の様子</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>第七小学校放流時の様子</p> </div>

事業名	ふっさライトダウンキャンペーン 福生スクラム・マイナス50%協議会事業
事業番号	35
開始時期	平成20年6月
事業のスタイル	協働事業
構成メンバー	市民、事業者、福生市 <span style="float: right;">担当:環境課</span>
事業の内容	<p>日頃いかに照明を使用しているかを実感していただき、日常生活の中で地球温暖化防止を実践する動機付けとなることを目的としたキャンペーンです。</p> <p>福生市でもこれに合わせて、夏至と冬至の季節に、広報・ホームページにて家庭や事業所に安全面、防犯面で支障のない範囲での消灯の協力を呼びかけました。</p> <p>キャンペーン実施日時  平成24年6月21日(木) 午後8時から10時までの2時間  平成24年12月22日(金) 午後6時から8時までの2時間</p> <p style="text-align: center;">節電＝省エネ</p> 
詳細について	福生スクラム・マイナス50%協議会事務局(環境課)までお問い合わせください。また、夏至や冬至に関わらず、積極的な省エネ活動にご協力ください。

事業名	萌芽更新
事業番号	36
開始時期	平成 14 年 4 月
事業のスタイル	協働事業
構成メンバー	市民ボランティア等、福生市 <span style="float: right;">担当: 施設課公園グループ</span>
事業の内容	<p style="text-align: center;"><b>福生萌芽会</b></p> <p>雑木林は、15年から20年のサイクルで伐採されてきました</p> <p>一つの根株から数本の幹が出ているのは、切り株から萌芽更新しようことです。</p> <p>その春</p> <p>萌芽</p> <p>この年の夏から下草刈りを始めます。</p> <p>この芽を萌芽といいます。</p> <p>15~20年</p> <p>毎年の下草刈りと落葉掃き</p> <p>伐採後 2~3年過ぎたころ</p> <p>もやわげ</p> <p>必要のない木なども切ります。</p> <p>2~3本に整理する</p> <p>雑木林の再生を目的とし、「積極的に手を加える」という緑地保全・再生の考えのもとに、樹木の伐採、下草刈り、樹木の間引き等の保全活動を行い、緑地管理の方向性等を検討します。</p> <p>現在、会員数 26 名で、文化の森で活動しています。</p> <p>平成 24 年度は 4 月から毎月、第二日曜日午前中に萌芽活動を実施。</p> <p style="text-align: center;">会長 生沼 正</p>
詳細について	随時メンバーを募集しております。 会長もしくは、市役所施設課公園グループまで。

事業名	保存樹林地等奨励金交付事業																										
事業番号	37																										
開始時期																											
事業のスタイル	補助事業																										
担当課	環境課																										
事業の内容	<p>福生市では、緑化推進の一環として、市民の皆さんが樹林地及び樹林、生垣を設置し、今後、規定された年数以上にわたって維持管理を行なうことが確約される場合に、奨励金を交付します。</p> <p>対象</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 面的なつながりが700㎡(7アール)以上ある樹林地を設置(所有)する者</li> <li>2 樹高が10メートル以上あり、かつ地上高1.5m部分の幹周が1m以上ある樹木を設置(所有)する者</li> <li>3 道路に接する部分の幹高が1m以上あり、かつ延長が5m以上ある生垣を設置(所有)する者</li> </ol> <p>※3にいう道路とは、次の(1)～(3)のいずれかに該当するもの。</p> <p>(1)公道</p> <p>(2)私道のうち、起点および終点が公道又は幅員が4m以上ある袋小路でない私道に接するもの。</p> <p>(3)私道のうち、幅員4m以上でかつ延長が20m以上の袋小路のもの。</p> <p>【平成24年度の助成実績】</p> <p>保存樹林地</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>件数(件)</th> <th>筆数(筆)</th> <th>面積(㎡)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宅地介在山林</td> <td>5</td> <td>7</td> <td>4801</td> </tr> <tr> <td>一般山林</td> <td>4</td> <td>7</td> <td>1348</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>9</td> <td>14</td> <td>6149</td> </tr> </tbody> </table> <p>保存樹木</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>件数</th> <th>本数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>42件</td> <td>199本</td> </tr> </tbody> </table> <p>保存生垣</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>件数</th> <th>箇所数</th> <th>延長</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>161件</td> <td>168箇所</td> <td>3446m</td> </tr> </tbody> </table>	種別	件数(件)	筆数(筆)	面積(㎡)	宅地介在山林	5	7	4801	一般山林	4	7	1348	合計	9	14	6149	件数	本数	42件	199本	件数	箇所数	延長	161件	168箇所	3446m
種別	件数(件)	筆数(筆)	面積(㎡)																								
宅地介在山林	5	7	4801																								
一般山林	4	7	1348																								
合計	9	14	6149																								
件数	本数																										
42件	199本																										
件数	箇所数	延長																									
161件	168箇所	3446m																									
詳細について	詳しくは環境課環境係へお問い合わせください。																										

事業名	ボランティア・サポート・プログラム
事業番号	38
開始時期	平成 22 年 1 月 28 日
事業のスタイル	協働事業
構成メンバー	横田基地前商店街連絡協議会 国土交通省関東地方整備局相武国道事務所、福生市
事業の内容	<p>国道 16 号の五丁橋通り入口交差点から松林通り入口交差点までの延長約 2km の歩道の美化清掃作業及び街路樹(ワシントンヤシ)の日常及び枯葉除去や剪定等の定期的な維持管理を行う。</p> 
詳細について	現在、横田基地前商店街連絡協議会、国土交通省関東地方整備局相武国道事務所、福生市での事業となっており、一般市民の参加は想定しておりません。

事業名	まちづくり景観推進連絡会																								
事業番号	39																								
開始時期	平成19年4月																								
事業のスタイル	協働事業																								
構成メンバー	景観に関連する団体の長、景観に関心のある市民 まちづくり計画課																								
事業の内容	<p><b>【まちづくり景観推進連絡会とは】</b></p> <p>福生市では、市民一人ひとりの心の中にある美しい景観を大切にし、まちの景観を次世代に引き継ぐべく、市民と行政の協働による景観形成を推進するため、市民参加の仕組みづくりの一環として、まちづくり景観推進連絡会を立ち上げました。</p> <p>一定の地区や一定のテーマについて景観まちづくりを推進する各市民団体等が協力、連携し、福生市全体の景観まちづくりを考え、市に提案していきます。</p> <p>～24年度の活動一覧～</p> <table border="0"> <tr> <td>5月28日 第1回景観推進連絡会</td> <td>平成25年1月28日 第10回景観推進連絡会</td> </tr> <tr> <td>6月25日 第2回景観推進連絡会</td> <td>平成25年2月12日 第11回景観推進連絡会</td> </tr> <tr> <td>7月23日 第3回景観推進連絡会</td> <td>平成25年2月25日 第12回景観推進連絡会</td> </tr> <tr> <td>8月27日 第4回景観推進連絡会</td> <td>平成25年3月11日 第13回景観推進連絡会</td> </tr> <tr> <td>9月24日 第5回景観推進連絡会</td> <td>平成25年3月12日～3月16日</td> </tr> <tr> <td>10月22日 第6回景観推進連絡会</td> <td>パネル展示(市民会館)</td> </tr> <tr> <td>10月27日 入間市ジョンソントウン視察</td> <td>平成25年3月17日 第8回景観フォーラム</td> </tr> <tr> <td>11月9日～11月10日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>富山市コンパクトシティ視察</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11月26日 第7回景観推進連絡会</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12月17日 第8回景観推進連絡会</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1月15日 第9回景観推進連絡会</td> <td></td> </tr> </table>	5月28日 第1回景観推進連絡会	平成25年1月28日 第10回景観推進連絡会	6月25日 第2回景観推進連絡会	平成25年2月12日 第11回景観推進連絡会	7月23日 第3回景観推進連絡会	平成25年2月25日 第12回景観推進連絡会	8月27日 第4回景観推進連絡会	平成25年3月11日 第13回景観推進連絡会	9月24日 第5回景観推進連絡会	平成25年3月12日～3月16日	10月22日 第6回景観推進連絡会	パネル展示(市民会館)	10月27日 入間市ジョンソントウン視察	平成25年3月17日 第8回景観フォーラム	11月9日～11月10日		富山市コンパクトシティ視察		11月26日 第7回景観推進連絡会		12月17日 第8回景観推進連絡会		1月15日 第9回景観推進連絡会	
5月28日 第1回景観推進連絡会	平成25年1月28日 第10回景観推進連絡会																								
6月25日 第2回景観推進連絡会	平成25年2月12日 第11回景観推進連絡会																								
7月23日 第3回景観推進連絡会	平成25年2月25日 第12回景観推進連絡会																								
8月27日 第4回景観推進連絡会	平成25年3月11日 第13回景観推進連絡会																								
9月24日 第5回景観推進連絡会	平成25年3月12日～3月16日																								
10月22日 第6回景観推進連絡会	パネル展示(市民会館)																								
10月27日 入間市ジョンソントウン視察	平成25年3月17日 第8回景観フォーラム																								
11月9日～11月10日																									
富山市コンパクトシティ視察																									
11月26日 第7回景観推進連絡会																									
12月17日 第8回景観推進連絡会																									
1月15日 第9回景観推進連絡会																									
詳細について	<p>福生市まちづくり計画課計画グループまでお問い合わせください。</p> <p>なお、活動内容につきましては、ホームページに掲載する景観ニュースでも発表しています。</p>																								



事業名	<b>みどりのカーテン大作戦 福生スクラム・マイナス50%協議会事業</b>	
事業番号	40	
開始時期	平成21年4月	
事業のスタイル	協働事業	
構成メンバー	福生スクラム・マイナス50%協議会	担当:環境課
事業の内容	<p>ツル性の植物を育成してカーテンを作り、夏場の使用エネルギーの削減と緑化の推進をすることを目的としています。</p> <p>平成24年度</p> <p>4月 ゴーヤの種 400袋を窓口配布</p> <p>4月 みどりのカーテン応援団の方による講習会</p> <p>6月 ふっさ環境フェスティバルでゴーヤの苗 300株、ゴーヤの種 400袋配布</p> <p>～9月 みどりのカーテンコンテスト応募期間</p> <p>11月 みどりのカーテンコンテスト審査会</p> <p>11月 みどりのカーテンコンテスト表彰式</p> <p>みどりのカーテンコンテスト応募者数 15名</p> <p>みどりのカーテン講習会の光景</p>   <p>最優秀賞受賞者の作品</p>	

事業名	理科支援員配置事業
事業番号	41
開始時期	平成 19 年 7 月
事業のスタイル	文部科学省委託事業
構成メンバー	理科支援員 担当:教育委員会指導室
事業の内容	<p>「理科支援員配置事業」は、文部科学省が理科教育の振興を目的に施策化し、都道府県を通じて全国の自治体に事業委託をするものです。</p> <p>内容は、理科の得意な人材を小学校の理科授業に活用し、観察・実験活動等における教員の支援を行ない、科学技術に対する興味及び地域の自然環境に対する意識を深め、保護・保全意識の啓発を図るものです。平成 24 年度は、福生第四小学校に 1 名を配置し、第 5 学年・第 6 学年の理科授業において、実験や自然観察等体験的な学習の支援を行ないました。平成 24 年度年間指導時数:134 時間</p> <p>○活動事例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第 5 学年「ものの溶け方」「電磁石の性質」「ふりこの動き」や第 6 学年「水溶液の性質」「ものの燃え方」等の単元の実験の支援をした。火や薬品の扱いにおける安全管理の徹底を図った。</li> <li>・実験の事前準備や事後の片付けの補助を行うとともに、実験時には、グループや個に応じた支援を中心に活動の補助にあたった。</li> <li>・第 5 学年「植物の発芽」「花のつくりと実や種」等の単元の実験観察が適切に行えるように準備の補助をした。</li> </ul> <p>○成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実験時には、グループや個に応じた指導に重点をおき補助にあたった。その結果、実験を安全に進めるとともに、実験結果の分析についてじっくり考えさせることができ、額種を深めることができた。</li> <li>・活動時の適切な補助により、実験や観察活動が充実し、児童の意欲向上につながった。</li> <li>・事前準備や事後の片付けの補助により、効率よく実験を進めることができた。</li> </ul>